

1. 件 名：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所における緊急事対策システム (ERSS) の取り組み状況について

2. 日 時：令和2年10月01日 13:30 ~14:05

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

落防災専門官、宮地防災専門官

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所

保安管理部危機管理課 マネージャー 他4名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から、核燃料サイクル工学研究所における緊急事対策システム (ERSS) の取り組み状況について (資料1) の概要説明があった。

原子力規制庁より、伝送経路の多様性についての具体策及び緊急事活動レベル (EAL) に対する伝送項目の関連性を明示するよう伝えた。

日本原子力研究開発機構から、本日の指摘を踏まえて、対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料：資料1 核燃料サイクル工学研究所における緊急事対策システム (ERSS) の取り組み状況について